

アメリカ・イースターバスケット！

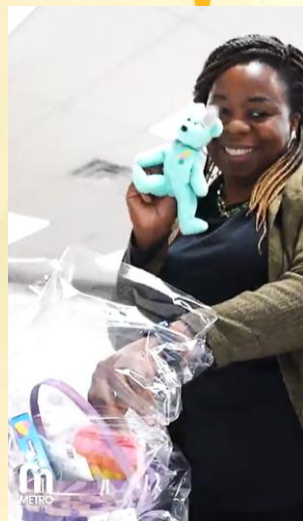


今年のイースター(復活祭)は4月5日ですが、毎年この時期に、ニューヨークの子どもたちに渡すイースターバスケットのキャンペーンを開催しています。

子どもたちは、イースターの週のメトロの教会学校で、イエス様の十字架と復活のメッセージを聞き、イエス様の尊い犠牲によって、私たちの罪の代価が支払われ、罪と悪から解放されて神の子どもとされていることを学びます。そして、スタッフがイースターバスケットを子どもの家庭に届けます。貧しく、すさんだ環境の中で生活する子どもたちは、それを受け取った時、イエス様の愛を目に見える形として実感します。

また、皆様がお贈りくださるイースターバスケットには、別の大切な意味があります。それは、子どもたちの家の扉を開くだけでなく、親の心の扉を開くきっかけとなり、スタッフの働きを大きく後押しすることができます。自分の子どもが熱心にメトロの教会学校に通うことや、イエス様を信じることにに対して積極的でない親でも、プレゼントをもらえば、スタッフの訪問を受け入れてくれます。徐々に心を開き、家の中まで入れるようになれば、関わりはもっと深くなり、影響力が増します。そのようにして、親も一緒に教会学校に参加し、イエス様を信じるケースも多いのです。

メトロスタッフとボランティア総出で、おもちゃやお菓子をバスケットに詰めて準備します。可能な範囲で結構ですので支援をご検討ください。



締切3月8日(日)

ご注意ください！

アメリカ本部の所在地が変わりました

先月号でもお知らせしましたが、NYの本部所在地は変更となっています。訪問される方、プレゼントを直接送られる方はご注意ください。詳細は、最終ページの黄色の枠内をご覧ください。

常時スポンサー募集中！

お申込はこちらから→

<https://metroworldchild.jp/apply-for-sponsor/>



今月の引き落とし日！

2月27日(金)です。口座をご確認ください！

今月号の目次

P2…本部移転のご報告／インターンシップ募集

P3…メトロ・フィリピンのレポート

P4…日本事務所から大切なお知らせ

アメリカ本部が移転しました。



チャンスを受け止めるために

すでに皆様にご報告しているように、去年は、神の導きにより働きが予想を超える勢いで急激に拡大しました。そして、今年はさらに多くの扉が開かれており、今までとは次元の違う働き方と動き方を求められることが予想されています。

この変化に対応するためには、いつもビル師が言っているように、「新しいことをしたいと思うなら、今までにやったことのないことをしなければならない」ということです。

主の御心を求め、それに従うことができるように、去年に続き、今年初めにも、メトロのスタッフたちは、21 日間の断食の時を持ちました。

体制固めのための英断

その断食の期間を迎える前に、ビル師をはじめ、中心的なスタッフは、メトロの本部を、今までのブルックリンから移転することを決断しました。

何十年もの間、働きの中心であり、慣れ親しんだブルックリンから本部を移すには、大変大きな決断と変革が必要でした。文字通り、スタッフ全員の意識を変革し、働き方を再構築していかななくてはなりません。数々の大変な決断と作業の中で、クリスマスシーズンが終わった直後に、すべてのスタッフが休日返上で急ピッチで移転を済ませ、新年からの働きに支障がないように準備を整えました。

最終的な室内の整備や内装、その他、やらなければならないことはまだたくさん残っていますが、働きはすでに再開されており、各国の働きや子どもたちとの関わりに支障が出ない状況になっています。



インターンシップ募集中！

これから、ますます多くのチャンスが与えられようとしています。数百万人の子どもの人生に関わり、救いの道を示し、生き方そのものを変える働きです。ひとりの子どもが変わるなら、将来に亘って世界全体が変わる可能性に満ちた働きなのです。

しかし、みことばにある通り、収穫は多いが働き手は少ないのです。

メトロ・ワールド・チャイルドのインターンシップ制度で、あなたも学びながら活動に参加してみませんか？ アメリカ、フィリピン、ケニアの中から、ご希望の場所を選択できますが、英語が基本となります。語学にある程度自信のある方は、以下のアドレスから詳細をご確認の上お申込、お問い合わせをしてください。

語学に自信のない方は、フィリピンでの学びをおすすめします。

ご自分の信仰の訓練や献身前の準備として、さらにはメトロでの献身も視野に入れて一歩踏み出してみませんか。不安がある場合や、現地の状況をお知りになりたい場合は、日本事務所にお問い合わせください。

ビザの取得の関係がありますので、希望者は、早急に準備を始めてください。



紹介動画

詳細は以下のアドレスまたは、右の QR コードから
<https://www.metroworldchild.org/internship>



フィリピンの訪問レポート！

コロナのパンデミック以前に、フィリピンを訪問されたスポンサーの大村様が写真をご提供くださいましたので、日本事務所からの説明を併せて掲載いたします。

先月もお知らせしましたように、コロナ禍で大変な痛手を受けましたが、昨年から学校内での活動が始まり、瞬く間に以前の4倍以上の規模に拡大しています。これは現地の子どもや家族たちに対するメトロスタッフの20年に亘る献身的で地道な働きが評価され、その成果が、周りも認める形になって現れたものです。

この働きを、背後での祈りとご支援によって支え続けてくださっている皆様に心から感謝申し上げます。

スラム街とは

どこの国のスラム街を訪問しても感じるのですが、どれほど説明しても、行ってみるまでは理解できないし、実際に現地に行っても、本当の現実には理解できないということです。日本には、実際にはスラムというものが存在しません。極貧の中で生活していらっしゃる方はいると思いますが、その人々が、一箇所に集まり、巨大なスラム街を築いている地域はありません。

しかし、メトロの関わる子どもたちは、巨大なスラムの中で生まれ、その中で育ち、そこで一生を終えるのです。それが世代を超えて繰り返されています。周りにいる人々は、皆スラムの住人で、他から人が入ってくることはほとんどありません。それは危険な行為であり、絶対にそこに入っても近づいてもいけないというのは、旅行者は当然ですが、その国の国民にも普通に教えられています。ですから、スラムの考え方と生活だけが子どもたちの常識になるのです。

メトロの存在とは

メトロの、ビル師をはじめとするスタッフによる長年の命がけの働きによって、メトロのスタッフや、メトロのTシャツを着た人々だけが、その地域で活動ができ、守られるようになったのです。

ここに至るまでには、レイプされたり、暴行されたり、殺されたスタッフもいます。それでもその地域の子どもたちを見捨てることなく、毎週教会学校を開催し、家庭訪問をし続けたのです。スラムの常識と悪に染まった将来ではなく、神の愛とイエスの救いを伝え続け、子どもたちは変えられ、周りも変わりはじめ、地域全体が変わりつつあります。学校内でのメトロの教会学校の働きが始まったのは、この成果があつてのことです。



道端教会学校



家庭訪問中のスタッフ



ゴミで埋め尽くされた河口のスラム



生活のすべてがここで営まれる



教会学校の後の食事



スラムの時間貸しPCで遊ぶ子どもたち



こちらをご覧ください
メトロ紹介&申込サイト

<https://metroworldchild.jp/metrogenerallp/>

日本事務所からの重要なお知らせとお願い

注意!

フェイクにご注意を!

ビル師の偽のSNS、メール、動画などが自由に作れる時代になりました。専門家でも本物かどうか見分けがつかないほどです。新しい働きのためになどという名目に騙されて献金を送金されないように、くれぐれもご注意ください。

ビル先生のFacebookは以下の一つだけです。

<https://www.facebook.com/PastorBillWilson>

ビル先生やスタッフが、直接献金を依頼することはありません。メッセージやその他の方法で、個人的に連絡することや友達申請することはありません。

メトロの働きやビル先生へのご支援は、必ず日本事務所を通してお送りください。

現在開催中のキャンペーン!

現在行っているキャンペーンは、以下の通りです。同封のお申込用紙をご覧ください。

2月:アメリカのイースターバスケット
3月8日(日)〆切

今回は、4月にアメリカとフィリピンのサマーキャンペーンのご案内を差し上げます。

また、ご支援いただいています子どもの誕生日の前月には、お知らせの手紙を同封しますので、必ず開封して中をご確認ください。ご自身の状況に合わせてプレゼントをお考えいただければ幸いです。

口座引落手続きをされている方は、翌月のお引き落としに加算することもできますので、お振込みの必要もありません。



お引き落とし日は、お申込日の翌月です。

注意! 本部が移転しました!

メトロの働きの体制を整えて、今後の急拡大に備えるために、メトロの本部を移転しました。子どもへの手紙やプレゼントをアメリカに直接送られる方はご注意ください。アメリカへの発送は、以下の所在地にお送りください。

Metro World Child

ここに子どものIDと名前をローマ字で記入

475 Riverside Drive, Floor 17

New York, NY 10115 USA

転送はされないと思いますので、くれぐれもご注意ください。

手紙は、日本事務所にお送りいただければ、まとめて発送します。アメリカの規制が厳しく、手紙の中に物を入れるのは難しい状況です。

日本事務所よりごあいさつ!

冬らしい日々が続いていますが、お元気でしょうか?

ご報告していますように、メトロは大きな転換点を迎えています。ビル先生はじめスタッフは、さらに高みを目指し、神様が備えてくださる大きな働きのために新たな一歩を踏み出しました。

未だかつて起こったことのないようなことが起ころうとしており、もうすでにそれが起こり始めているのです。皆様は、この働き的一端を担ってくださり、それを体験する目撃者です。いつも共にいてくださり感謝します。

これからますます働きは拡大し、責任も影響力も格段に増すことでしょう。しかし、メトロの働きの根本は何も変わりません。今、目の前にいるこの子どものために、また、ひとりが変わることによって世界を変えるために働き続けます。皆様の上にも主の大きな祝福がありますようにと祈ります。

日本事務所代表 万代栄嗣(まんだい えいじ)



メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061

東京都中央区銀座5-14-6

橋ビルⅡ7階 TFC内

電話 03-6264-7370 (松山事務所 089-992-9020)

FAX 089-925-1501

メール metrojapan@mission.or.jp

URL <https://metroworldchild.jp/>



すべてのお振り込みは、下記宛にお願いいたします。

ゆうちょ銀行:一六九店 当座預金 0041610

郵便局:記号番号 01650-3-41610

口座名義はどちらも同じ

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン